

# 弁

## にまつわる話

駅弁は今年7月16日で、132歳!



### 岡山駅、ある朝の光景 (2016年10月)

サンライズ瀬戸・出雲号が岡山駅に到着。乗客は5号車付近の売店で駅弁を購入。瀬戸内海を眺めながら四国へ、大山を眺めながら山陰へ。良い景色を眺めながら、駅弁を楽しむサンライズ瀬戸・出雲号の旅。



1885年7月16日に宇都宮駅で発売された「おにぎりとたくあんの弁当」が日本最初の駅弁と言われています。(諸説あり)

交通新聞社の時刻表に記載されている**弁**マーク。日本鉄道構内営業中央会に加盟している会員企業が、駅弁を発売している駅に、**弁**マークがつけられています。

※ちなみに「駅弁の日」は4月10日です。日本鉄道構内営業中央会が決めました。

駅弁は列車の旅の楽しみの一つとして、多くの人に親しまれており、車内での飲食を楽しみに列車の旅を選択する人もいます。

しかし、旅客の期待に反して、JR東日本の優等列車では一部の列車を除いて車内販売が廃止されました。車内販売が営業していないことに関して旅客から苦情をいただくこともあります。

**お客さまのご期待を実現するのであれば、豪華列車ではなく、お客さまの声を真摯に受け止めるべきではないでしょうか!**